

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

整理番号 896

事業名	慶野松原海水浴場管理運営費		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	産業振興部	商工観光課		款	商工費・7款
電話	0799 - 37 - 3012			項	商工費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)		目	海水浴場管理費・6目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	職_食_づくり_夢あふれ_働く場を生み出すまちづくり_			
	まちづくりの目標	行って楽しい交流・感動の舞台【観光・交流】			
	施策目標	魅力あるふるさと資源を最大活用し、滞在性とアクセス性を高める			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助	

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 自然観賞、海水浴に訪れる利用者		対象人数(人) 157,000	
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 郷土の宝である慶野松原の自然を美しく保持するとともに、自然観賞・海水浴に訪れる人達が健康で快適な利用をできる公園とすること、また自然保護思想、清掃思想の普及向上を目的としている。			
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 園地内トイレ等の施設の維持管理と1年通してのビーチクリーナーによる砂浜の清掃、園地草刈り、松葉の除去等の清掃活動をシルバーに業務委託し、慶野松原内の美化に努めている。			
	背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 慶野松原は、瀬戸内海でも随一の白砂青松の松原で、数万本の淡路黒松が生い茂り、白い砂浜が約2.5kmにのびており、古くは柿本人麻呂らにより「万葉集」に詠まれ、また、「日本の渚百選」「快水浴場百選」「日本の夕陽百選」にも選ばれている風光明媚な景勝地である。 現在でも夏に限らず多くの観光客で賑わっており、1年を通して訪れる観光客、市民が快適に利用して頂くために施設の適正な維持管理と日頃の清掃が不可欠である。			
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ()			
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし				
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から				

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	慶野松原利用者数					指標単位
							人
	指標説明 (指標算出 方法等)	毎年調査する観光客動態調査による平成20年度利用者数を指標とする。					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	目標値	218,000	214,000	191,000	157,000	202,000	
	実績値	214,000	191,000	157,000	202,000		
	達成度 (%)	98.2	89.3	82.2	128.7	-	
目標値設定 の考え方	平成20年度観光客動態調査による南あわじ市観光施設入込み数を目標値とする。(慶野松原海水浴場 71千人、慶野松原自然観照67千人、慶野松原キャンプ場4千人、慶野松原花火大会15千人 合計157,000人)						
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	直接事業費 (千円)	27,772	9,407	9,204	14,353	10,509	
	需用費	3,124	2,076	3,371	3,232	3,414	
	役務費	540	556	462	572	569	
	委託料	3,390	2,816	2,681	3,139	2,816	
	使用料及び賃借料	2,691	2,660	2,660	2,680	2,680	
	工事請負費	0	1,269	0	4,700	1,000	
	負担金補助及び交付金	30	30	30	30	30	
	備品購入費	17,997	0	0	0	0	
	財源 (千円)						
	国						
	県	9,700	720	720	720	720	
	起債						
	その他	680	890	893	1,030	1,030	
	一般財源[A]	17,392	7,797	7,591	12,603	8,759	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2	
事業量1(事業に要した日数)							
事業量2(事業に要した人数)							
年間経費([A]+[B])	17,392	7,797	7,591	12,603	8,759		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	110.8	49.7	48.4	80.3	55.8		
経費に関する 補足説明	平成18年度は、ビーチクリーナーを購入した。備品購入費17,997千円のうち財源は、県支出金(自治振興事業補助金)8,900千円である。						

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
達成度	目標達成度	%	98.2	89.3	82.2	128.7	-
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 夏シーズンの海水浴・キャンプ客によるゴミが大量に出たが、連日の清掃作業、ボランティアの清掃活動により、美しい慶野松原を維持することが出来た。また、今年は播磨灘の集中豪雨の影響で、真夏に大量のゴミが砂浜に打ち上げられたが、緊急に、ビーチクリーナー等で撤去を行い、美観維持に努めた。						自己評価 (5点評価)
							4
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 美しく快適な慶野松原を維持することで、訪れた方を満足させることが出来た。また、地元住民や学校の野外活動等でのボランティア清掃活動を支援することにより、環境への意識向上や地域のコミュニケーションがとれた。 夏の海水浴シーズン中の週末、盆の時期は駐車場が不足しているのが課題である。						自己評価 (5点評価)
		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
効率性	事業単価	円	110.8	49.7	48.4	80.3	55.8
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 平成18年度はビーチクリーナーを購入。 平成21年度は慶野松原休憩所を修繕。 自然観賞施設でもあり、海水浴シーズン外も開放しているため、トイレ等設備の破損等が多く、修繕に毎年費用がかかる。						自己評価 (5点評価)
							4
		公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
必要性	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 青い海と白い砂浜、雄大な松林、そして美しい夕日は訪れる人の心に癒しを与えます。 訪れる人が気持ちよく快適に過ごせるために環境維持は必要である。 また、慶野松原にたくさんの観光客が訪れることにより、周辺の観光施設にも人が集まる効果がある。						自己評価 (5点評価)
総合評価	自己評価をふまえた現状分析		定期的な清掃活動により、年間を通して砂浜を中心に美しい松原の維持に効果があった。 シーズンオフの静かな時期に慶野松原を訪れる観光客も多く、年間を通しての清掃活動は必要である。				
			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>				

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	<p>学校、企業、観光協会など各種団体・グループによる美化活動を受け入れ、ゴミ袋や清掃道具を提供する等、積極的に支援を行う。</p> <p>自然公園を美しく維持するためには、利用者のマナー向上が不可欠であるため、ゴミ袋や美化啓発資料等を配布するなど、引き続き美化意識向上の啓発に関する事業を実施する。</p>	<p>老朽化している施設が多くあるので、安全面や設備機能の停止を伴う緊急的な修繕には適宜対応しつつ、計画的に改修ができるよう、今後、関係機関等と協議していく。</p>
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	仮に 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)	
	<p>白砂青松の慶野松原は、後世に残していかなければならない財産である。</p> <p>管理運営事業を廃止した場合、自然環境が悪化し、訪れる人も少なくなり、市民の憩いの場が無くなるばかりでなく、周辺のホテル、旅館、民宿、店舗への影響も大きく、事業廃止によるプラス面は見当たらない。</p>	